

釜本邦茂氏によるサッカー教室（平成30年6月10日）



6月10日（14:30～16:30）、株式会社釜本企画と京都市との共催により、京都スポーツの殿堂「伝道事業」・シンエネ釜本サッカー教室を下鳥羽公園球技場において開催し、京都市内を中心に、13チームから147名の子どもたちが参加しました。

講師は、釜本邦茂氏と、元鹿島アントラーズの本田泰人氏。

前半はボールを使った身体運動や、リフティング、ドリブル、パス回しなどを行い、終盤の30分は8人一組のチームに分かれ、全体の四分の一のコートでミニゲームが行われました。また、6月14日から始まるワールドカップの話題を交えながら、「勝つためには、シュートを正確に打って、点を取ることが大切」という釜本氏の教えのもと、シュート練習も行われました。釜本氏は、「ひざから下をいかに速く蹴るかが大切」「軸足をゴールポストに向ける」「足の甲をボールの中心に当てる」と身振り手振りを交えながら、熱い指導をされていました。

最後に、釜本氏から子どもたちに「“3つのB”（『ボールバランス』・『ボディ（身体）』・『ブレイン（頭脳）』）」を大切にしてほしいというアドバイスと、「大きくなったら、京都のサッカーチームを強くできるようがんばってほしい」とエールが送られました。